

シニア女性の音楽に関する調査結果

聴くジャンルは年代によって異なる 「団塊の世代 演歌より懐メロ」

50 代からの生きかた暮らしかた応援月刊雑誌「いきいき」(発行部数 20 万部)を発行するいきいき株式会社(本社:東京都新宿区、社長:宮澤孝夫)は、シニア女性に対し、音楽に関するアンケートを実施しました。

音楽に関する調査結果

【調査概要】

調査方法 : アンケート用紙郵送

調査対象 : 55~74 歳の女性、「いきいき」定期購読者

有効回答数: 223 人

実施期間 : 2014 年 6 月 17 日~7 月 7 日

調査結果まとめ :

- ① 「よく聴くジャンル」は年代によって異なる
年代別トップ 50 代後半:フォーク・懐メロ
60 代 :懐メロ
70 代前半:クラシック
- ② シニア女性の 7 割は、音楽を「心の癒し」と捉えている
- ③ 音楽を聴くシーンは、「車の中で」が圧倒的

<このリリースに関するお問い合わせ先>

いきいき株式会社 広報担当 今成・村上

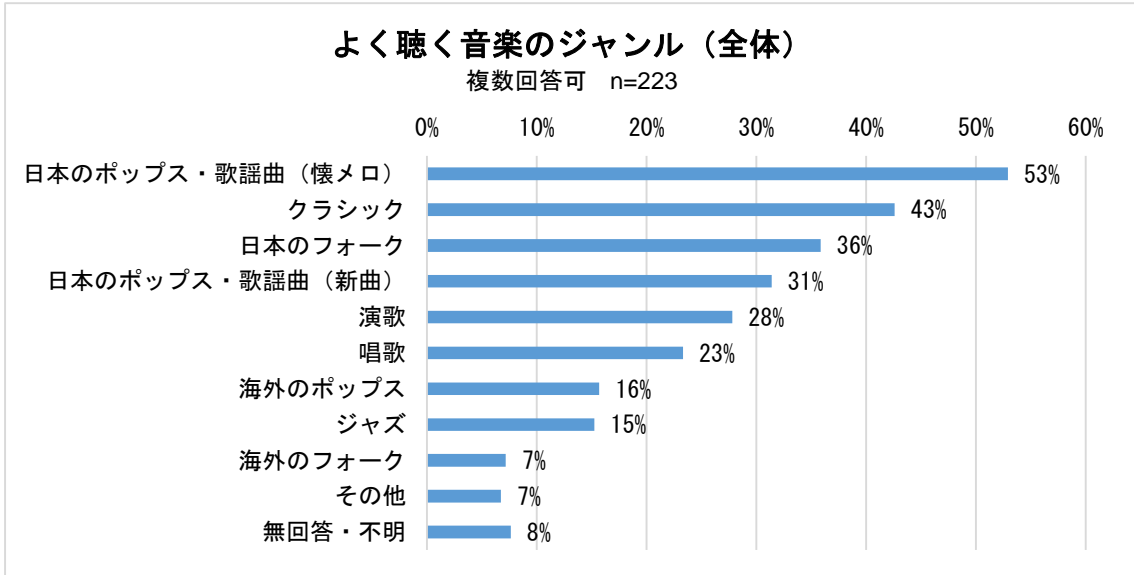
【TEL】03-3261-1321 【FAX】03-3261-1377 【メール】k-imanari@e-ikiiki.co.jp

【所在地】〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-2 共同ビル神保町 6 階

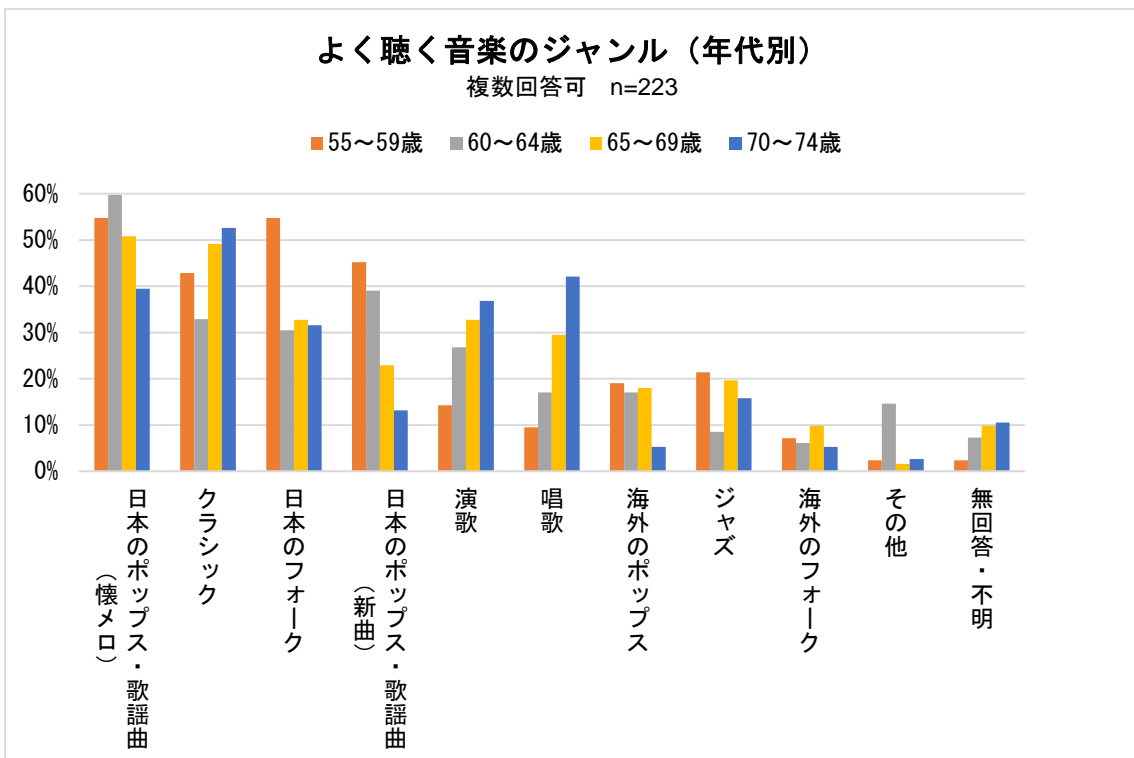
■ 調査結果

① 「よく聴くジャンル」のトップは年代によって異なる

「よく聴く音楽のジャンルは何ですか？」と聞いたところ、最も多かったのは「日本のポップス・歌謡曲（懐メロ）」で、約半数の人が挙げました。次いで「クラシック」、「日本のフォーク」でした。

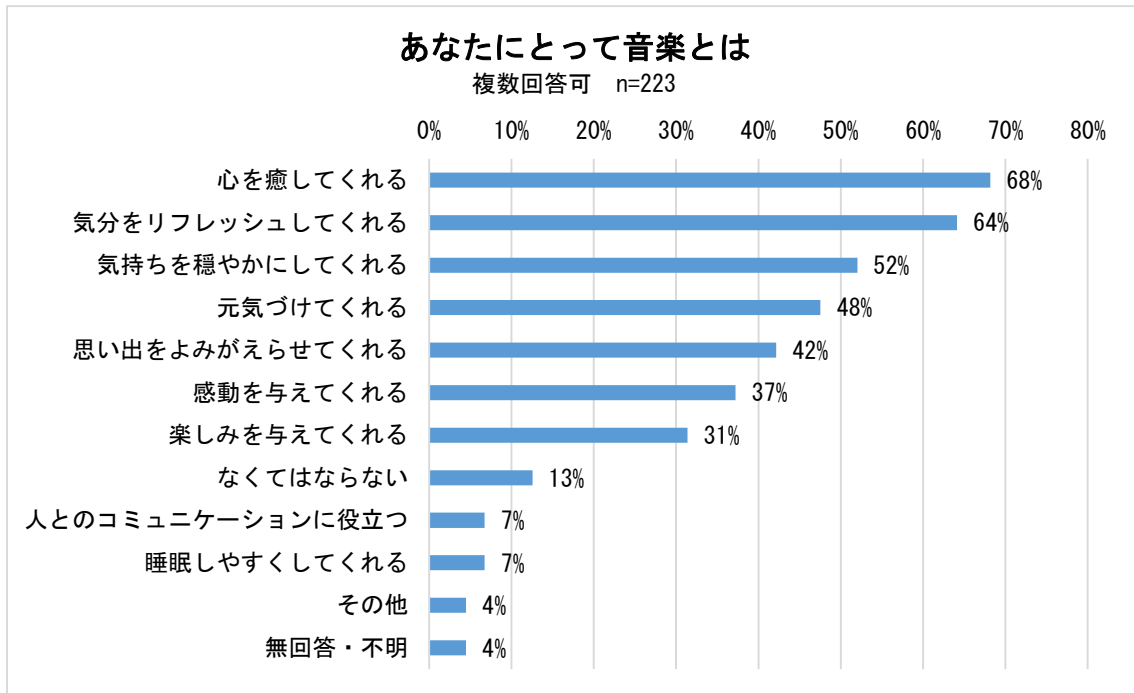


また、年代によって差が出るジャンルと出ないジャンルがありました。クラシックやジャズなどは年代による差があまりありませんでしたが、「演歌」「唱歌」は年代が上がるにつれて聴く人が増えました。シニアの中でも比較的若い年代の人は、「演歌」「唱歌」よりも「日本のポップス・歌謡曲」などをよく聴いていることがわかりました。



② シニア女性の7割は、音楽を「心の癒し」と捉えている

「あなたにとって音楽はどのようなものですか?」という質問に対しては、「心を癒してくれる」「気分をリフレッシュしてくれる」がともに6割を超えました。



③ 音楽を聴くシーンは、「車の中で」が圧倒的

「音楽はどのようなシーンで聴きますか?」と聞いたところ、「車の中で」と答える人が6割で、圧倒的でした。次いで多かったのは「家事の最中」「家の中での趣味の時間」でした。

